

Weekly Report

2018-19年度
名古屋瑞穂ロータリー
クラブ会長のテーマ
「継続と変化」



創会立：1980年(昭和55年)1月10日
長：平野 好道
幹事：湯澤 信雄
クラブ広報委員長：長谷川 隆
例会日：毎週木曜日 PM12:30～
会場：ビルトシ名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 AMMNATビル7F
TEL：052-211-8803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

2018-19年度
国際ロータリーのテーマ
インスピレーションになろう
(BE THE INSPIRATION)

インスピレーションになろう

第1857回例会

～ロータリー財団月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2018年11月29日(木) 晴れ 第19回

司会：松田浩孝会場委員
斉唱：「我等の生業」
ゲスト：千秋季頼さん
ビジター：名古屋RC 青山英生さん

会長挨拶

平野好道会長

ボジョレーヌーボー例会で、3・11の東北大地震に対して、台湾からの義捐金は200億円以上にのぼったが、これに対する日本の対応はどうだったか?というところまでお話ししました。

東日本大震災から1か月後の2011年4月11日、日本政府は、東日本大震災への支援を感謝する菅直人首相のメッセージ広告を掲載した。広告は「Thank you for the Kizuna (絆)」と題され、英『フィナンシャル・タイムズ』、米『ウォールストリート・ジャーナル』、『インターナショナル・ヘラルド・トリビューン』など、大韓民国、アメリカ合衆国、中華人民共和国、イギリス、ロシア、フランスの6か国の7紙に掲載されたが、世界最大の義捐金支援を行った台湾に対しては、菅首相名義の感謝状を馬英九総統等に送ったものの、当地の新聞への感謝広告は行われなかった。これは、中国に対する配慮があったのではないかとされています。



このような日本国政府の非礼とも言える行動に疑問を持ったある日本人デザイナーが、有志で台湾の新聞に感謝広告を出そうという計画を立てます。これが「謝辞台湾計画」です。このデザイナーがツイッターで広告掲載を呼びかけました。中には、広告のデザインをこのデザイナーがすることから、売名行為ではないかという中傷もされましたが、結果として数日間で1900万円を超える寄付金が集まり、それをもって台湾の新聞に日本国民有志として感謝広告をすることができました。

その経緯については、これを小説として構成した「アリガト謝辞」という本が出版されています。台湾の人が個人で、学校で、地域で、色々な形で募金をして、このような莫大な金額になっていった経緯が読みやすく書かれています。お勧めです。

出席報告

入江理出席委員

会員65名 出席40名 (出席計算人数49名)

出席率 74.0% 11月15日は補填により98.2%

ニコボックス

入江理ニコボックス委員

- ・ 本日はゲストに千秋(せんしゅう)さんにお越しいただいています。
鈴木 淑久さん
- ・ 女房のお花ありがとうございました。
佐藤 善乙さん
- ・ 11月25日に名古屋邦楽大会が御園座で行われ、私も「小唄」で出演しました。応援ありがとうございました。
伊藤 豪さん
- ・ 西川さん楽しみにしています。がんばって下さい。
安岡 克明さん
- ・ 寒くなってきました。皆様お体御自愛下さい。本日、西川さんインスピレーションスピーチをお願いします。
長谷川 隆さん
- ・ 西川さん、インスピレーションスピーチ楽しみにしています。
関谷 俊征さん

西名古屋分区分区幹事委嘱状授与

次年度、西名古屋分区分区幹事を務められます梅村昌孝さんに委嘱状が手渡されました。



幹事報告

湯澤信雄幹事

- ・ 次週12月6日(木)17:00より第6回理事会を名古屋観光ホテル18階「アリエス」にて行います。
- ・ 次週12月6日(木)18:00よりクリスマス家族会を名古屋観光ホテル3階「那古の間・西」にて行います。
- ・ 2019年6月に開催されますドイツ・ハンブルク国際大会及びガバナーナイトへの参加申し込みは、12月10日締切となっております。
- ・ 名古屋東南RC50周年記念事業オーケストラ演奏会の鑑賞をご希望の方は、12月13日までに事務局にお申し出下さい。

委員会・同好会報告

ゴルフ部会11月度(第391回)

開催日:11月21日

氏名	グロス	HDCP	ネット
優勝 村上学さん	91	16.8	74.8
2位 関谷俊征さん	85	10.8	75.2
3位 堀慎治さん	79	4.8	75.2

次回392回12月度ゴルフ例会は、12月11日(火)、愛知カンツリー倶楽部にて行い、17:30からあつた蓬莱軒(本店)にて忘年会を開催します。

卓話

西川徹也さん

新入会員インスピレーションスピーチ

皆様こんにちは。今年の7月に入会いたしまして、早5ヶ月が経ちます。本日のインスピレーションスピーチは自分らしく話そうと、会場に来るまでは思っておりましたが、ここに来るまでに皆様から頑張れよと声をかけられ、緊張が倍増しております。今回は自己紹介と、今までの人生の中で思い出深かったこととお話ししたいと思います。その前に皆様によく聞かれますので、私が名古屋瑞穂RCに入会を致しました経緯と動機についてお話を致します。まずクラブへの入会の経緯ですが、もともとRCについては、私の会社の社長が名古屋栄RC、先輩が名古屋中RCに所属しておりまして、興味と憧れだけ

は持って話は伺っておりました。当時1クラブ1業種ということで、同じクラブには入会できないことや、こちらにいらっしゃる先輩方や他のRCの方々も存じ上げなかったことから、半ば入会は諦めておりました。そのような中、紹介していただく機会が出来、とんとん拍子に進み現在に至った次第です。実際に入会をしてみると、5ヶ月ではありますが、お話の通り皆さん親切で、私自身楽しませていただいておりますし、諸先輩方が色々なことに大変エネルギーに活動をされており、驚きと関心を持ってすごしております。次に入会の動機ですが、私は先日入会3年目以下の会員研修を受けました。ここではじめて知りましたが、RCの創設者であるポール・ハリスさんののちに吐露した「ただ寂しかったのだ」との言葉が恐れ多くはあるのですが、まさに私にもぴったりの言葉だと思っています。私も仕事以外で友達と呼べる人数も多くはなく、寂しいと言っているのか分からないのですが、孤独感はずっとあったと思います。ただ50才という年齢的にも仕事以外の新しい出会いも少なくなっていますし、どちらかと申しますと活動的な人間ではないもので、自らその機会を放棄していたのかもしれませんが。今回名古屋瑞穂RCに入会をさせていただくにあたって、そんな自分を変える良い機会だと思い、諸先輩方から色々なことを吸収して勉強させていただいて、人間的に少しでも成長したいと思っています。それが入会の動機となりました。私も名実共にロータリアンとなれるよう、精進してまいります。

ここからは私が歩んできた人生についてお話ししたいと思います。私は1967年東京都文京区千駄木というところで生まれました。家族構成は妻と子どもが1人の3人家族です。主な仕事は中区にある会計事務所グループのコンサルティング会社の役員をしております。また、自らも小さいですが個人事務所の経営もしております。家族は今年の4月に子どもの中学校進学に伴い、ペットの犬を引き連れて東京に引っ越しをしておりますので、現在はこちらに一人でおります。他の方にこのお話をすると、1人で好きに出来てうらやましいと言われます。初め私も、家族の引っ越しが決まり、うるさく言われることもなく自由に出来るのではと期待をしておりましたが、実際にはいなくなると、2~3ヶ月を過ぎた頃でしょうか。仕事以外の家事や週に1回家族に会いに行くのですが、往復が大変で、逆に遊ぶ時間が少なくなっていることに最近気づき始めました。どちらが良かったのかと思いがらすごしております。現在私は東区に住んでおりまして、少し前には瑞穂区の桜山にも10年弱住んでおりました。大学をのぞく27才まではずっと東京で過ごし、出身校は文京区にある日大豊山高校、大学は茨城にある筑波大学で学生時代を過ごしました。中学から大学までバスケットボールをしております、進学もすべてバスケットボールの特待生として進学しました。本当は違う高校や大学に行きたかったのですが、家庭の事情などもあり、学費が免除される特待生として進学できるところへ進みました。高校時代は1年生からレギュラーとして試合に出場し、インターハイでは2年連続3位、全国大会の常連校でした。部活の練習はとてもしんどく、いわゆる体罰と言われるものは日常茶飯事でした。毎日練習に行くのが本当に辛かった思い出があります。私がいた頃にはバスケ部以外にも水泳部、卓球部が全国レベルの強豪校だったのですが、どの部も同じ様な感じでした。当時は父母がたまに見学に来ましたが、体罰は練習の一環として黙認されていた時代で、誰も止める人がいないので精神的にかなり追い詰められました。ただ厳しい指導や練習のおかげで、試合に勝つことが出来て、チームで達成感や喜びが味わえたことも事実です。今でこそ体罰は受け入れられない風潮になっていますが、私の時代にこういった風潮が訪れていたらもっとバスケットボールに楽しく接するのはこうだったんだろうと考えます。一方で今の私が形成されたのはこういった経験があったからで、感謝の気持ちもあります。最近体罰というと、高校野球の部員の携帯電話の使い方に端を発して、体罰を受けている映像がテレビでも度々流されていました。指導の一環ではあると思うのですが、見ていて気持ちのいいものではないなという感想を持ちました。こういった問題に関しましては色々なご意見あると思いますが、主役である選手達が少しでも競技に楽しく向き合えるようになって欲しいなと思います。高校卒業後は大学に進み、体育専門学群という学部に進みました。筑波大学では学部という名称ではなく、学群といいます。私がいた学群は基本的に卒業後、8割~9割の人が教育者になるか、指導者になるかでした。まわりの人達はみんな真面目で、あまりなじめなかったという記憶しかないのですが、しかもつくば市は今でこそつくばエクスプレスという交通インフラが整っておりますが、私が在学中は本当に遊ぶところがなく、居酒屋ぐらいしかまわりにはなく、かなりの山町でした。近くに土浦市という繁華街がありましたが、私が住んでいた学園都市からは片道40分ほどかかる上、学生向きのお店などはありませんでした。そうなると学園都市という隔離され、本当に何

もないので勉強以外に何に興味注がれるかというと恋愛です。学生結婚や学生出産など多くありました。真面目な学生が多かった分、その選択をしたのだと思いますが、当時の私にしてみればかなりショッキングな出来事でした。ちなみに私の場合は、学校、練習、バイトというルーティーンであまり遊ぶ時間もありませんでした。その頃からバスケットボールにかける熱は薄れていったように思います。学生生活も終わりに近づき、卒業の時期になると進路について多に悩んだ記憶があります。教員免許を取得しておりましたので、みんなと同じように先生になっていくのか、一般企業に就職をするのか、色々考え結果的には大和証券に就職をしました。理由は2つあります。1つは大学の教育実習に都立高校に行ったのですが、生徒はなかなか言うことを聞いてくれず、体育の時間にピアスやネックレスなどしてはいけないと注意をしても、聞く耳を持ってはくれませんでした。人になにかを伝えるには根気と忍耐が必要だと思い、私には合わないなと思いました。2つ目の理由は多くの給与が稼げるのが一般企業の方だったからです。私の実家も、私が生まれた頃は裕福な家庭でしたが、中学2年生の時に父親が追徴課税を受け、多額の支払いを余儀なくされました。そこから元の生活に戻れず苦労した経緯がありましたので、今、税に関わる仕事をしているのなにかの縁なのかと思っています。大和証券に就職後は、営業の厳しさを経験し、仕事の難しさも学びました。その時代の証券会社の営業は、体育会系のノリがあり、扱っていた商品は値動きがあるものでしたので、お客様に迷惑をかけることも多くありました。そんな日々が続きましたが、ある大きな出来事があり、この仕事は自分にはむいてない仕事だと感じ、入社2年目に転職を真剣に考えました。家族にも相談し、石の上にも3年と諭されその後も頑張ってみましたが、営業の仕事が好きになれず6年目に家族の反対を押し切って転職しました。次に就職したのは生命保険会社で、仕事は税理士事務所や、保険代理店をサポートすることでした。名古屋へはこの会社に入社してすぐに転勤を命じられ、移り住みました。この会社には16年間お世話になりました。15年は名古屋で、最後の1年は千葉に行くことになりました。ですが15年名古屋に住み、友達やお客様も名古屋におり、また千葉で1から始めるのかと憂鬱になり、さらに仕事の保険だけですと会話が難しい場面が多々あり、大変悩みましたが1年間で退職をして、名古屋に戻り今の会社に就職をした次第です。

現在の仕事についてお話を致します。所属している会社は税理士法人コスモスという会計事務所が母体の会社です。仕事は税理士とお客様の間に立って橋渡しを行っています。お客様のニーズや要望を聞き取り、税理士と打合せをし、お客様に提案をするお仕事です。主立った内容としては財務強化や自社株対策、法人税の節税などです。まずはお金が出ていかない節税をご提案しますが、それでも間に合わない場合は太陽光や海外不動産など、節税の利く金融商品、投資をご案内いたしております。前職での保険なども考えておりますが、お客様のニーズがありますので幅広い提案が出来て転職して良かったと思っております。先ほど個人の会社も経営していると申しましたが、太陽光や海外不動産など実際に運用してみて、お客様にご提案出来ればと思っています。自分でやるとなるとより慎重になりますし、より勉強もします。人様に迷惑をかけたくないという思いは証券会社勤務の時からありましたので、そういった経緯もあるかとおもいます。私どものグループではお客様に感動を与える仕事をしようが合い言葉ですので、大なり小なり、仕事であるうとなかろうと、この合い言葉をモットーに精進してまいります。

最後になりますが、今回いただいたご縁により、名古屋瑞穂RCに入会をさせていただきました。冒頭にも申し上げたように皆様から色々なことを吸収して刺激を受けて、人間的に成長していきたいと思っております。精力的に活動もしていきたいです。ぜひこれからもよろしくお願ひ申し上げます。



例会のご案内

- 今週の行事 12月6日(木) クリスマス家族会
時 間：18：00~20：00
場 所：名古屋観光ホテル 3F「那古の間」西
- 次週の行事 12月13日(木) 第3回クラブフォーラム(年次総会)
- 次々週行事 12月20日(木) 上期納会
時 間：18：00~20：00
場 所：八勝館